



一隅を照らそう
9月号

392号
毎月28日発行

E-mail: info@tougakuin.jp



病者の祈り

住職 中島 有淳

病者の祈り

大事を為そうとして
力を与えてほしい と 神に求めたのに
つつしみ深く従順であるようにと
弱さを与えられた

より偉大なことが出来るようにと
健康を求めたのに
より良きことが出来るようにと
病弱を与えられた

幸せになろうとして富を求めたのに
賢明であるようにと貧困を授かった

世の人々の賞讃を得ようとして
権力を求めたのに
神の前にひざまずくようにと
弱さを授かった

人生を享樂しようと
あらゆるものを求めるのに
あらゆることを喜べるようにと
生命を授かった

求めたものは一つとして与えられなかったが
願いはすべて聞きとどけられた
神の意にそわぬ者であるにもかかわらず
心の中の言い表せない祈りはすべて
叶えられた

私はあらゆる人の中で
もつとも豊かに 祝福されるのだ

(カトリックの葬儀にて配布される)

この文章はもう三十年以上も昔に、知人の葬儀で配布されたものです。私は初めてキリスト教(カトリック)の葬儀に出席し、清楚な中も厳肅に神の愛を語る神父さんに、この文章を大切にする気持ちに芽生えたのです。

人の欲望には限りがありません。
宗教や民族が異なっていますが、このことは同じでしょう。そこでの毎日の生活や営みには、「生老病死」があり、「喜怒哀楽」があります。そんな毎日をどのような気持ちで受け入れながら、充実した人生を送れるか。

そこには宗教は不可欠で、夫々の宗教の教えがある筈です。よく「人生訓」や「生活信条」という言葉を耳にしますが、そうした中でもこの「病者の祈り」は慎み深い人間愛を感じられ、秀逸です。

私の心に浸みて印象深く残り、ここで紹介しました。

初雪草

残暑の厳しい中
初雪草の白が

ひときわ 白く

ひとときの涼を

運びます

見た目も 名前も

何とも涼し気な

初雪草

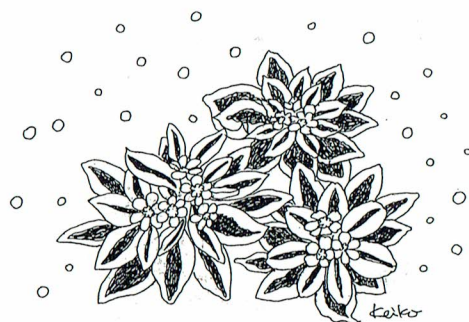
暑さに辟易しながら

空の色 流れる雲

虫の音 少しずつ

秋の気配のする晩夏 (遊)

折りふしのはな



行事案内

○九月八日 午後二時

薬師如来大護摩供

○九月十二日 午後二時

智泉院法要日(於・日本橋茅場町)

○九月十五日(火) 午後二時

ぜんそく平癒祈禱

○九月十八日 午後二時

観音経誦法要(於・神木観音堂)

○九月二十八日 午後二時

不動明王大護摩供

どなたさまもご自由にご参詣下さい

* 毎朝 六時より公開で朝のお勤めをしております

ご都合のよろしい時にはご一緒にどうぞ

月例「止観(坐禅)会」...
9/12(土) 9:30~10:30 (500円)

◆◇日本橋日枝神社×智泉院 特別拝観のご案内◆◇

當山住職が兼務する智泉院(茅場町)と、隣接する日枝神社様とで四日間(わたり)特別拝観を実施します。江戸時代の両社寺の図版を用いた記念御朱印も頒布(五〇〇円)。お参り下さい。

日時: 9/20(日)、9/21(月)、10/1(木)、10/2(金) 全日10時~16時

あじさいが満開

○熊本地震7/28や千葉県集中豪雨8/1と大きな被害に日本も大変。地球温暖化のせいとかで全世界も異常気象。被災者の方々には心より御見舞申し上げます。

○夏の甲子園が智弁和歌山の4度目の優勝で終わった。一度しかないチャンスに全身を集中して試合をする高校生の姿に熱いエールを送ったり、元気をもらったり。青春に乾杯! 君に幸あれ!
○国際刑事裁判所(ICC)の赤根所長に「米国の主権に対する許容できない脅威」として制裁処置発動(8/18)。どうしてここまでするの理解出来ません。

○八月は「祈りの月」でした。暑い気候も重なって深刻に。でも平和の有り難さもかみしめます。

○秋の気配をそこかしこに感じられるようになってきました。毎日いろいろな事件や出来事があります。自分にとって大切な事、そうでもない事、受け止めかたはさまざまですが重要です。